

資料2-1

子ども及びその保護者への啓発事業について

令和7年9月 薬務課監視係

子ども及びその保護者への啓発事業について



- 子どもの世代で普及率が低いことが指摘されていることから、普及率の底上げを行うべく、令和2年度からジェネリック医薬品への切り替えにより100円以上の医療費減額が見込める15歳未満患者（国民健康保険の被保険者）を対象として、資材送付による啓発を実施してきた（～令和5年度）。
- （令和6年度～）啓発対象者拡大の観点から、「子ども医療証」等に貼付可能なGE希望シールを作成し、対象者に配布。

子ども及びその保護者への啓発資材

- 送付する啓発資材は、啓発用パンフレット（1種）及びGE希望シール（5種）。
協力市町村に対し、希望する啓発資材を必要部数送付する。

啓発用パンフレット

GEの安全性に関することや、
GE選択が社会に貢献できることが
記載されたA4サイズ三つ折りのもの

<表面>



<裏面>



GE希望シール（5種）

名刺サイズの台紙に保険証や「子ども医療証」に貼付可能な大きさのシール <5種類のデザインを送付>



令和6年度事業実績

○県内各市町村へ、協力依頼及び必要部数を聞き取り

→58市町村※に対して令和7年2月に送付

(※希望しない2市町は、在庫があるため今回は不要等の理由による)

○啓発資材ごとの配布部数は以下のとおり。

・啓発用パンフレット（1種）	69, 220部
・GE希望シール（全5種）	計74, 151部

デザイン別内訳

幼児向け	30, 480部
中高生向け	9, 470部
アビスパ福岡	2, 997部
ギラヴァンツ北九州	1, 557部
ソフトバンクホークス	29, 647部

令和7年度の当事業について

○本事業を継続し、県内市町村における子ども医療証^(※)の新規発行時（子の出生時等）に啓発資材を同封して配布する。

※福岡県内各市町村が実施している子ども医療費支給事業において、
全ての市町村が中学生以上までを助成対象としている